

健康福祉委員会の運営について（案）

1 委員席について

- ・大会派順に左右交互に着席する。

2 傍聴について

- ①常時受け付けを行う。
- ②委員長において原則許可する。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等として、委員長の判断により傍聴を許可しないこともあり得る。
- ③傍聴を希望する人数が多い場合は、委員会で協議する。
- ④入室のタイミングは、委員長が判断する。
- ⑤船橋記者会加盟の記者については、あらかじめ傍聴を許可したものとする。（先例申し合わせ）

3 議案及び発議案の審査について

- ・提案理由説明は原則省略し、質疑、討論の後、採決を行う。
- ・あらかじめ委員から提案理由説明の求めがある場合は、会議に諮って決定する。

4 請願（陳情）の審査について

- ①請願（陳情）書添付の資料がある場合は、事前にまとめて配付する。
- ②意見書の提出を求める請願（陳情）については、意見書の提出は議会の判断で行うため、原則、議題とした後、直ちに討論・採決を行う。
- ③請願（陳情）の審査について、関係課より状況説明を受け、質疑を行いたい場合は、原則、議案に対する質疑日（第1回定例会は市政執行方針及び議案に対する質疑初日）までに、委員長に申し出ることとし、出席を求めることについては、委員会に諮ることとする。
- ④参考人の出席については、委員会に諮って決定する。
 - ・審査に当たり、請願（陳情）提出者またはその代理人を参考人として招致したいものがある場合は、原則、議案に対する質疑日（第1回定例会は市政執行方針及び議案に対する質疑初日）までに、委員長に申し出る。

5 資料要求について

- ・委員から資料提出要求があった場合は、委員長が委員会に諮ってこれを決定する。

6 理事者の出席について

- ・審査または調査する事件に関係する者とする。

7 所管事務調査について

- ・委員が、定例会中の委員会において、付託事件のほかに所管事務の調査を希望する場合は、なるべく早めに委員長に申し出る。

8 パソコン、タブレット端末、スマートフォンの持ち込みについて

- ・委員・理事者ともパソコン、タブレット端末、スマートフォンの持ち込みを可とする。

9 委員会の定例会化について

- ①閉会中、毎月第2水曜日の午前10時から、委員会を開く。
- ②当該日が市の休日に当たるなどの事情により、委員会を開くことができない場合は、改めて日程を調整する。
- ③議題がなければ、流す。
- ④理事者からの報告事項等、急遽案件が生じた場合は、その都度日程を調整し、委員会を開く。

10 その他

- ・このほか、委員会の運営上必要な事項については、その都度委員会で協議・決定する。